

## 4・コンパクトシティの実現と、安心・安全な上下水道を未来に！

### ◆松山市の今後の上下水道事業の課題

- ・人口減少による料金収入の減少
- ・巨大地震に備えた震災対策や施設の老朽化による更新経費が増大

「最小の資金で最大の効率」を実現する事業体制を、長期的な視点にたつて構築していく必要があります。そこで、大分市に上下水道事業の統合に向けた勉強に行きました。

### ◆上下水道事業統合のメリット

#### (1) 市民サービスの向上

- ・水道・下水道の各種届出等の受付および相談窓口の一元化による利用者の利便性が向上

#### (2) 危機管理体制の強化

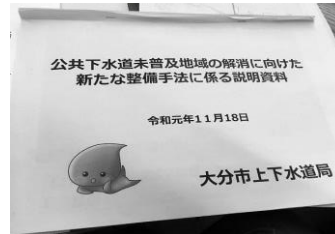
- ・災害時における復旧活動等において、人的資源が増えることよっての体制の強化
- ・職員間の技術の共有による災害対策の柔軟な対応が可能

#### (3) 組織効率の向上

- ・職員間の技術の共有による災害対策の柔軟な対応が可能

#### (4) 経営効率の向上

- ・庁舎維持管理費の縮減



都市機能を効率的に高めて**住民の利便性を高め**、都市の発展に役立てようとするコンパクトシティ構想を進める上で、確実に迅速に行わなければならない課題だと、改めて実感しました。

## 5・2019年11月～2020年1月の主な活動報告

- ・久留米市を視察(市議会のペーパーレス化について)
- ・中学生女子ソフトボール大会に協力
- ・雄郡地区成人式に出席
- ・雄郡地区高齢者倶楽部連合会の新年会に出席
- ・松山市年賀交歓会に出席
- ・献血活動に協力
- ・松山市制施行・市議会開設130周年記念式典に出席
- ・令和元年第4回(12月)定例会
- ・雄郡地区防災訓練に参加
- ・別府市を視察(地熱エネルギーの有効活用について)
- ・大分市を視察(上下水道事業の統合について) など



# 上田さだひと通信

vol. 22  
2020年2月号

上田さだひと後援会 討議資料

## 1・未来を見据えた松山づくりを進めます！

早いもので、二期目も二年が過ぎました。一期目は、自分の得意分野や経験、持っている知識だけを頼りに、議員活動を行っていました。

私が議員になる前に従事していた企業では、先輩方から仕事を通じて、「地域の人々の暮らしに貢献する」という理念を实践する、指導を受けていました。そして、議員として経験を積むにつれ、議員の使命とは、「地域で暮らす人々の生活を、安心・安全で豊かにする」ことだと、改めて考えるようになりました。

少子高齢化の影響を実感する松山市においては、社会福祉にかかる経費の増加や、防災・減災対策、公共施設の老朽化など、取り巻く環境は、厳しさを増しています。

その中、今年の1月1日より、中学3年生までの医療費無料化が開始されました。これは、愛媛県に乳幼児医療費助成の補助率を引き上げていただき、また、医師会をはじめ、歯科医師会や薬剤師会など、関係機関各位の協力を得て実現したことです。子育て家庭の、経済的負担が少しでも軽減されればと、願っています。なお、医療費無料化の反応や効果などは、今後、検証していきたいと考えています。

二期目も残り二年。未来をしっかりと見据え、将来の松山づくりを進めていく時期だと、認識しています。限られた予算の中で、最大限の効果が発揮できる施策の検討や立案を、積極的に実施したいと思います。

安心・安全で豊かな暮らしの実現のために、皆さんのお声に耳を傾け、責任をもって、あたっていくしたいと思います。



### ■目次

- 1 未来を見据えた松山づくり
- 2 安心・安全で住みやすいまちづくり
- 3 観光客増加で松山を元気に！
- 4 コンパクトシティの実現(上下水道の統合)
- 5 11から1月の主な活動報告

☆お問い合わせは  
上田さだひと事務所まで

Tel/ Fax.(089)961-4117

